



C コマンド

この章では、C で始まる Cisco NX-OS PIM コマンドについて説明します。

clear ip mroute

マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアするには、**clear ip mroute** コマンドを使用します。

```
clear ip mroute { * | group [source] | group-prefix } [vrf {vrf-name | all | default |
management}]
```

構文の説明

*	すべてのルート指定します。
group	A.B.C.D 形式のグループ アドレス。
source	(任意) ソース (S, G) ルートです。
group-prefix	A.B.C.D/length 形式のグループ プレフィックス。
vrf	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンス情報をクリアします。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(3)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear routing multicast コマンドは、このコマンドの代替形式です。

例

次の例では、マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip mroute *
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear routing multicast	マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアします。
show ip mroute	マルチキャスト ルーティング テーブルの情報を表示します。

clear ip pim event-history

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ip pim event-history** コマンドを使用します。

clear ip pim event-history

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip pim event-history  
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip pim event-history	PIM イベント履歴バッファのサイズを設定します。
show ip pim event-history	PIM イベント履歴バッファの情報を表示します。

clear ip pim interface statistics

指定したインターフェイスの Protocol Independent Multicast (PIM) カウンタをクリアするには、**clear ip pim interface statistics** コマンドを使用します。

```
clear ip pim interface statistics [ethernet slot/port | port-channel
channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id]
```

構文の説明

ethernet <i>slot/port</i>	(任意) イーサネット インターフェイスを指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel <i>number</i>	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
<i>sub_if-number</i>	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)NI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、指定したインターフェイスの PIM カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip pim interface statistics ethernet 2/1
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip pim statistics	PIM 統計情報を表示します。

clear ip pim policy statistics

Protocol Independent Multicast (PIM) ポリシー カウンタをクリアするには、**clear ip pim policy statistics** コマンドを使用します。

```
clear ip pim policy statistics {jp-policy | neighbor-policy} {ethernet slot/port | port-channel channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id}
```

```
clear ip pim policy statistics register-policy [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

jp-policy	join-prune ポリシーの統計情報を指定します。
neighbor-policy	ネイバー ポリシーの統計情報を指定します。
ethernet slot/port	イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel number	EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
sub_if-number	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan	VLAN を設定します。
vlan-id	VLAN 番号。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
register-policy	レジスタ ポリシーの統計情報を指定します。
vrf	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンス情報をクリアします。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM レジスタ ポリシー カウンタをクリアする方法を示します。

■ clear ip pim policy statistics

```
switch# clear ip pim policy statistics register-policy  
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip pim policy statistics	PIM ポリシーの統計情報を表示します。

clear ip pim route

IPv4 の Protocol Independent Multicast (PIM) 固有のルートクリアするには、**clear ip pim route** コマンドを使用します。

```
clear ip pim route { * | group [source] | group-prefix } [vrf { vrf-name | all | default | management }]
```

構文の説明

*	すべてのルートを指定します。
<i>group</i>	<i>A.B.C.D</i> 形式のグループ アドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<i>group-prefix</i>	<i>A.B.C.D/length</i> 形式のグループ プレフィックス。
vrf	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンス情報をクリアします。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM 固有のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip pim route *
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip pim route	PIM 固有のルートに関する情報を表示します。

clear ip pim statistics

Protocol Independent Multicast (PIM) 統計情報カウンタをクリアするには、**clear ip pim statistics** コマンドを使用します。

clear ip pim statistics [*vrf* {*vrf-name* | **all** | **default** | **management**}]

構文の説明

vrf	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンス情報をクリアします。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリがマルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM 統計情報カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip pim statistics
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip pim statistics	PIM 統計情報を表示します。

clear ip routing multicast event-history

IPv4 Multicast Routing Information Base (MRIB; マルチキャスト ルーティング情報ベース) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ip routing multicast event-history** コマンドを使用します。

```
clear ip routing multicast event-history {cli | mfdm-debug | mfdm-event | mfdm-stat | rib | vrf}
```

構文の説明

cli	CLI イベント履歴バッファをクリアします。
mfdm-debug	マルチキャスト FIB 配信 (MFDM) デバッグ履歴バッファをクリアします。
mfdm-event	MFDM イベント履歴バッファをクリアします。
mfdm-stat	MFDM 合計イベント履歴バッファをクリアします。
rib	RIB イベント履歴バッファをクリアします。
vrf	Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) イベント履歴バッファをクリアします。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、MRIB RIB イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip routing multicast event-history rib
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip routing multicast event-history	IPv4 MRIB イベント履歴バッファのサイズを設定します。
show routing ip multicast event-history	IPv4 MRIB イベント履歴バッファの情報を表示します。

clear routing multicast

IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアするには、**clear routing multicast** コマンドを使用します。

```
clear routing [ip | ipv4] multicast { * | group [source] | group-prefix } [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

ip	(任意) IP コマンドをクリアします。
ipv4	(任意) IPv4 コマンドをクリアします。
*	すべてのルートを指定します。
group	A.B.C.D 形式のグループ アドレス。
source	(任意) ソース (S, G) ルートです。
group-prefix	A.B.C.D/length 形式のグループ プレフィックス。
vrf	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンス情報をクリアします。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear ip mroute コマンドは、このコマンドの代替形式です。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear routing multicast *
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>clear ip mroute</code>	マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアします。
<code>show routing ip multicast</code>	IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示します。

